

事業計画書

事業名	「命のピサ」杉原千敏夫妻の顕彰活動
実施場所	市内公共施設ならびに市内高校
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実施の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 令和2年4月1日～令和3年3月31日

◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。
 1940年「命のピサ」を発給し、600人のユダヤ人難民をナチスドイツにお
 辱殺から救った杉原千敏夫妻の偉業を、幸子夫人の誕生地である
 沼津の市民、高校生に知ってもらいたい。その為、幸子夫人を主人公にした
 一人芝居の公演（はじめての活動）を行う。

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必
 要と考えるか）を記載して下さい。
 近年、「命のピサ」や杉原千敏については、映画やテレビドラマ、書籍組
 を通して知る人々が多くなった。しかし、それを支えた幸子夫人が実は
 沼津生りであることを知る市民はほとんどいない。この事実を知て
 いたとき誇りにしてもらいたい。同時に御夫妻の人道主義を学び、
 また国際感覚を養ってもらいたい。

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
4月2～4日	杉原千敏ゆかりの地を巡る学習ツアーの実施
4月中旬	顕彰実行委員会の結成
6月中旬～末	沼津市内の公共施設で一人芝居の公演 （一般公開） 「600人を救った命のピサ」
（提案 交渉中）	市内の高校と会場に一人芝居の公演を 提案する。（在校生、PTA対象）
	必要に応じて講演会の開催、出前講座等 市立図書館備えの関係書物を紹介する。

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

① 沼津市民の誇りの向上 ② 市内高校生の人道主義、現代史、語学修得、国際感覚の向上 ③ 顕彰への気運の醸成 → 杉原夫妻の顕彰碑の建立を促す オペラ「道」の橋の公演		
成果指標	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。	※左記指標の検証方法を記載して下さい。
	指標の検証方法	

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

公益性・必要性	※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。 ※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。 沼津市のテーマである「誇り高い、元気なまち」の実現に寄与出来るものと思う。また高校生の学習意欲の向上にもなることと思う。
地域性	※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。 杉原千敏のよき相談相手と寄り支えた幸子夫人が沼津に御縁のある人であることを認識し、誇りに思うようにする。
先導性	※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。 「命のビザ」発給については、杉原千敏に注目しているのが現状だが、幸子夫人にも光をあてることにより、今日の「男女共同参画社会」への参考にもなることと思う。
発展性・継続性	※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 ※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。 先行して顕彰している自治体、諸団体、さらには外国の方々との交流の可能性を秘めている。もって、沼津の再認識交流人口、来訪者が増える事も期待される。
実現性・妥当性	※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。 顕彰碑の建立、オペラ「道」の橋の公演などの実現のためには、先づ市民の認識、気運を高めることから着手したい。
活動に対する熱意	※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。 ポーランド時代、先人時代と言われる今日、現代人および将来を担う若者の皆さんは、杉原夫妻の偉業を学ぶことが必要だと考える。

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

- I 杉原千敏夫妻の顕彰碑を沼津市内に建立することを目指す。
- II オペラ「入道の桜」の沼津公演を目指す。
- III 杉原千敏顕彰の先行している岐阜県八百津町、福井県敦賀市、名古屋市、早稲田大学、岩手県遠野市の自治体、団体との連携、交流を目指す。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。

◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。